

令和6年度 第46回札幌市中学校体育連盟

軟式野球選手権大会ブロック予選 開催要項(案)

1. 名称:令和6年度 第46回札幌市中学校体育連盟 軟式野球選手権大会 ブロック予選
2. 主催:札幌市中学校体育連盟・札幌市教育委員会・札幌市中学校長会
3. 後援:札幌市・札幌市中学校PTA協議会・札幌軟式野球連盟・北海道新聞社
4. 主管:札幌市中学校体育連盟軟式野球専門委員会
5. 期日:令和6年6月15日(土)6月22日(土)6月23日(日)・6月29日(土)
※予備日:6月30日(日)・7月1日(月)・2日(火)
6. 会場:Aブロック:川下公園野球場
Bブロック:平岡公園野球場
Cブロック:農試公園野球場 A・B(前田森林公園野球場 A・B)
Dブロック:前田森林公園野球場A・B
Eブロック:月寒公園高台球場(川下公園野球場)
Fブロック:月寒公園坂下球場(平岡公園野球場)
Gブロック:美香保A球場またはB球場(雁来公園野球場)※6/15は雁来公園野球場
Hブロック:雁来公園野球場
※7月1日(月)迄は上記会場を使用

7月2日(火)に順延の場合は中学校グラウンド

※6月15日は、全道歯科医師会全道大会の関係で、美香保球場が利用不可となる。

※6月15日のみGブロックはHブロック会場と分散して開催とする予定である。

※基本的に、各時間帯の開催ブロックが運営道具等の準備を行う。各ブロック主任同士で確認も行う。

7. 参加資格:

- (1) 本連盟に加入する札幌市中学校に在籍する生徒で、当該校長が出場を認めた生徒。
- (2) 年齢は平成21年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の5月末日までに札幌市中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員(養護教諭を含む)・部活動指導員(外部顧問)、外部指導者とする。
- (5) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置がないこと。
- (6) 外部指導者は、校長が認めた者で札幌市中学校体育連盟に登録された者とする。団体種目及び団体戦での複数校のベンチ入りは不可としているため、ベンチ入りする場合は、専門委員長に届け出ること。
- (7) 学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域スポーツ団体等の参加を認める。但し、詳細については札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例<1>」による。
- (8) チームは、単一学校で編成されたものとする。但し、札幌市中学校体育連盟会長が認めた複数校合同チーム(拠点校方式によるチームを含む)はその限りではない。(該当競技のみ)複数校合同チーム(拠点校方式によるチームを含む)の監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。詳細については札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例<2>」による。
- (9) 札幌市中学校体育大会の他競技に出場していない生徒。但し、夏季種目と冬季種目の重複は認める。
- (10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
 - ◎地域スポーツ団体等に所属する中学生
 - ①地域スポーツ団体等に所属し、札幌市中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②札幌市中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等は以下の条件を具備すること。
 - A 札幌市中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 札幌市中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 - ウ 地域スポーツ団体等にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに

適切に行われていること。

- エ 『札幌市立学校に係る部活動の方針』（平成31年3月札幌市教育委員会発出）に従って、特に「6生徒・教職員双方の負担を踏まえた部活動活動基準の設定等（3）札幌市立学校における部活動活動基準」を遵守していること。
「運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 札幌市における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域スポーツ団体等で北海道中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - B 札幌市中学校体育連盟選手権大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 札幌市中学校体育連盟選手権大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 札幌市中学校体育連盟選手権大会参加に際して、地域スポーツ団体等においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 札幌市中学校体育連盟選手権大会への参加に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - C 参加を認めない場合
 - ア 札幌市中学校体育連盟選手権大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ③この特例は、競技ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

【軟式野球部参加規定細則】

中体連主催の大会に参加を希望する地域スポーツ団体等は、以下の条件を満たしていること。また、各予選会の実施方法、参加方法については都道府県中体連の開催基準に従うこと。

- (1) 日本中体連が示した参加規定を遵守している。
- (2) 継続的に活動し、都道府県軟式野球連盟に加盟している。
- (3) 指導者は以下に示すいずれかの資格を保有している。
 - ① 日本スポーツ協会公認コーチ1（軟式野球）
 - ② 日本スポーツ協会公認コーチ3（軟式野球）
 - ③ BFJ 公認野球指導者基礎 I（U-15）※監督の保有を必須とするが、保有していない場合には、コーチ（日常的に指導に関わり、メンバー登録される者）のうち最低1名の保有を必須とする。
- (4) 大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。
 - ※審判員については、「一般財団法人全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。

8. 登録人数：監督（引率責任者）1名、コーチ2名以内（ただし外部指導者及び特別外部指導者は1名までとする）、スコアラー1名以内、選手9名～20名以内とする。
その他ベンチ入り人数は、各ブロック専門委員会で確認する。

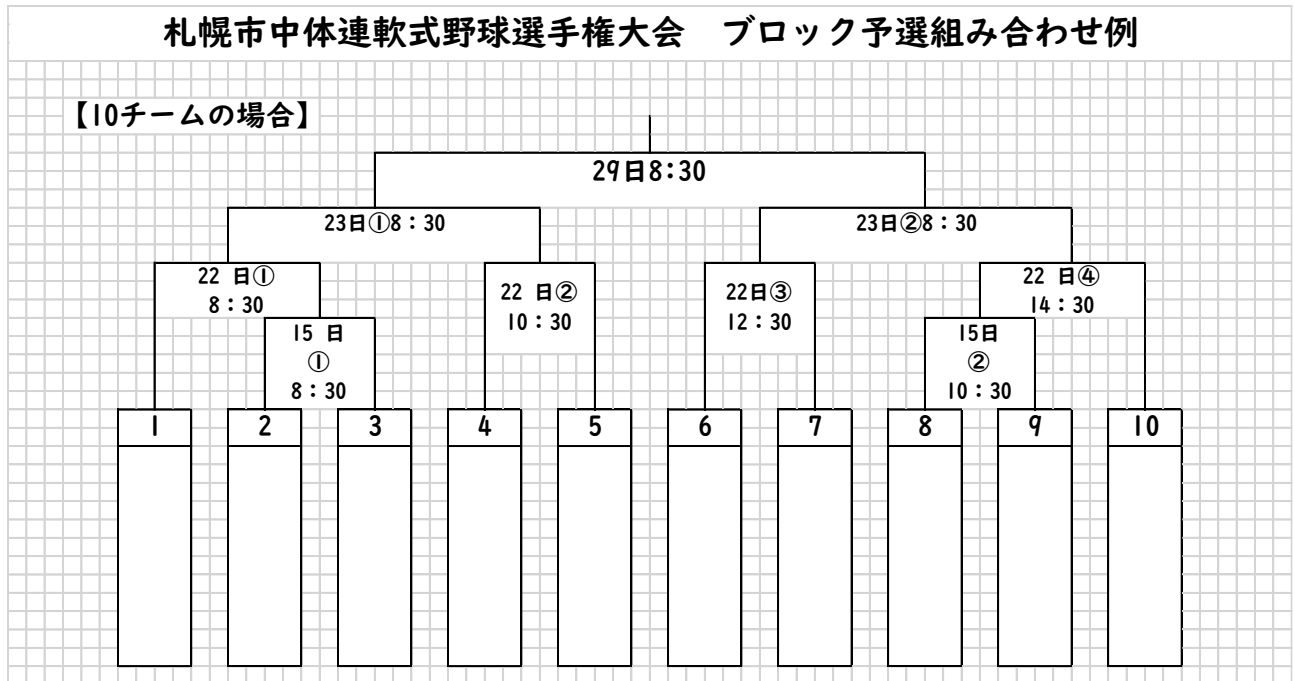
9. 大会規則：「2024（令和6）年度第46回札幌市中学校体育連盟軟式野球選手権大会大会規則」に準じて行う。

10. 表彰：各ブロック1位、2位には賞状を授与する。なお、1位のチームは「札幌市中学校体育連盟軟式野球選手権大会決勝大会」への出場権が与えられる。
※決勝大会は監督会議時に各ブロック代表8校監督による抽選を行い対戦を決定する。

11. 個人情報の取り扱いについて：

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年、守備位置、投打左右利き腕等は、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集『青春の軌跡』へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の生年月日は、出場資格などで年齢を確認しなければならない場合に取得する。

12. 組み合わせと大会日程:



13. ※丸数字は試合順。第1試合の開始時刻は、8:30開始とし、但し、交通機関の始発時間設定が遅く、移動が困難な学校が第1試合の場合は考慮する。
 ※第2試合以降の時刻は、各ブロック専門委員会で確認する。

14. 開・閉会式について:

- (1) 開会式は行わない。
 (2) 閉会式は最終日の日程終了後、決勝進出2チームを対象に行う。

【式次第】例 ※マウンドを挟んで両チーム整列した状態から始める

- ①開式通告
- ②成績発表(ブロック専門主任: _____)
- ③表彰
- ④審判長講評(ブロック審判主任: _____) 状況に応じて
- ⑤会場実行委員長挨拶(札幌市立 _____ 中学校長: _____) 状況に応じて
- ⑥閉式通告
- ⑦選手退場

15. その他

・大会参加費6,000円は、5月28日(火)予定の地区専門委員会(兼審判講習会)に持参。

※当日欠席の場合は、必ず事前に地区専門主任に支払いを済ませること。